



10/3

Thurs.

国際文化会館

特別講義・見学会

## 国際文化会館と3人の建築家たち

Special Lecture and Guided Tour **Three Architects and International House of Japan**

国際文化会館は、日本建築界の巨匠、前川國男、坂倉準三、吉村順三の共同設計により生み出されました。7代目小川治兵衛の手になる近代庭園の傑作と調和した、日本の近代建築の重要な作品として、ル・コルビュゼら数々の建築家や建築関係者の来訪を受けています。竣工後60年を超える国際文化会館は、今も、1955年当初の建物を保持しています。本イベントでは、モダニズム建築の領域で数多くの著作をもち、さまざまな建築展の企画に携わる松隈洋氏による特別講義とガイドツアーを通して、国際文化会館の建築について学びます。

The International House of Japan (I-House) was co-designed by great masters of Japanese architecture, Junzo Sakakura, Kunio Maekawa and Junzo Yoshimura. I-House is an important piece of modern Japanese architecture designed in harmony with the masterpiece of modern gardens created by Jihei Ogawa the 7th. Many architects, including Le Corbusier, have visited I-House. Even today, more than 60 years after its completion, it still keeps the original building of 1955. In this event, we will learn about the architecture of I-House through a special lecture and guided tour by Prof. Hiroshi Matsukuma.

2019年10月3日 [木] 14:00-17:00 国際文化会館  
参加無料・要事前申込み (定員30名/応募多数の場合は抽選/9.17まで)  
応募フォーム: <http://bit.ly/2ZA1vMa>

3rd October 2019, 14:00-17:00 International House of Japan  
Pre-registration is required. If you wish to participate, please fill in the form on the website (<http://bit.ly/2ZA1vMa>) by Tuesday 17 September.

講師 松隈 洋 (京都工芸繊維大学 教授)

Lecturer Hiroshi Matsukuma (Professor, Kyoto Institute of Technology, Dr. Eng.)

1957年兵庫県生まれ。1980年京都大学工学部建築学科卒業、前川國男建築設計事務所入所。2000年4月京都工芸繊維大学助教授。2008年10月同教授、現在に至る。工学博士(東京大学)。専門は近代建築史、建築設計論。主な著書に『建築の前夜 前川國男論』、『ル・コルビュゼから遠く離れて』、『モダニズム建築紀行』、『ルイス・カーン』、『近代建築を記憶する』、『坂倉準三とはだれか』、『残すべき建築』、『前川國男 現代との対話』(編著)、『建築家・前川國男の仕事』(共編著)、『建築家大高正人の仕事』(共著)など。「生誕100年・前川國男建築展」(2005年)事務局長、「文化遺産としてのモダニズム建築—DOCOMOMO20選」展(2000年)と「同100選」展(2005年)のキュレーションの他に、A・レーモンド、坂倉準三、C・ペリアン、白井晟一、丹下健三、村野藤吾、谷口吉郎・谷口吉生、吉村順三、大高正人、増田友也、山本忠司、浦辺鎮太郎など、多くの建築展の企画に携わる。DOCOMOMO Japan 代表(2013年5月~2018年9月)。文化庁国立近現代建築資料館運営委員(2013年4月~)。同志社大学、京都造形芸術大学非常勤講師。2019年著書の『建築の前夜 前川國男論』により日本建築学会賞(論文)受賞。

### 関連イベント

慶應義塾三田キャンパス 建築プロムナード & 建築ガイドツアー  
10月3日(木)・5日(土) 10:00-17:00 / ガイドツアー 10:30-12:00  
参加無料・ガイドツアー定員20名(各日)・要事前申込(9.21まで/応募多数の場合抽選)  
ArchitecTalk! 10/5 Time: tba. Details are announced on the website.  
Talk on architecture by Jorge Almazan (Faculty of Science and Technology)

<http://art-c.keio.ac.jp/-/arc> <http://fb.me/keio.artcenter>

主催:慶應義塾大学アートセンター、「都市のカルチュラル・ナラティブ」プロジェクト実行委員会 共催:港区(令和元年度港区文化プログラム連携事業) 助成:平成31年度文化庁博物館を中核とした文化クラスター形成事業 協力:公益財団法人国際文化会館 Photo: Forward Stroke Inc.

## 対象

どなたでもご参加いただけます。要事前申込み。

## 日時

2019年10月3日(木) 14:00-17:00

## 場所

国際文化会館(港区六本木 5-11-16)

## 費用・定員

無料・30名(応募多数の場合は抽選)

## お申込み方法

9月17日(火)までに、応募フォームよりお申ください。

**Programme (tentative):** 14:00 Lecture "I-House and three architects: Collaborative design of Junzo Sakakura, Kunio Maekawa and Junzo Yoshimura." →15:00 Break →15:10 Guided tour→17:00 Closing \* The program is subject to change without notice.

**Language:** The lecture and tour are in Japanese. However, we plan to provide English language support for the tour. If you would like to get English support, please send your request on registration.

## # お問合せ

慶應義塾大学アート・センター(担当:本間・篠)

Tel. 03-5427-1621 Fax. 03-5427-1620

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

メール: cunary@art-c.keio.ac.jp

ウェブ: <http://art-c.keio.ac.jp/-/artefact>



お申込みフォーム

## タイムテーブル

14:00 講義「国際文化会館と3人の建築家たち: 坂倉準三、前川國男、吉村順三による共同設計の妙」→15:00 休憩→15:10 特別見学ツアー→17:00 解散予定

※プログラムは予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

## Information in English is available on our website

Organised by Keio University Art Center and Cultural Narrative of a City project. Co-organised by Minato-city (FY2019 Minato Cooperation Project for Cultural Program). In co-operation with International House of Japan. Supported by the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan in the fiscal 2019.



公益財団法人 国際文化会館  
International House of Japan



港区文化プログラム連携事業



CULTURAL NARRATIVE OF A CITY  
都市のカルチュラル・ナラティブ

ART FACT

ARTEFACT 03

## 2019年度のプログラム(予定)

各イベントの詳細はウェブサイト等で随時お知らせいたします。

### 1. カルナラ・コレッジ

2019年8月23日(金)、10月11日(金)、11月29日(金)、2020年1月24日(金)

### 2. 建築プロムナード「慶應義塾大学×国際文化会館」

2019年10月3日(木) 国際文化会館

2019年10月3日(木)・5日(土) 慶應義塾大学三田キャンパス

### 3. 地域寺院再発見講座

2019年11月 港区内寺院

### 4. 東京湾を再発見する「江戸前シンポジウム」

2019年12月8日(日) 東京海洋大学

「ARTEFACT」は、都市のカルチュラル・ナラティブプロジェクトのプロジェクト・マガジンです。「学術研究」と「文化観光」の接続を目指して、イベントのレポート、地域の文化資源紹介、文化資源の現代的活用などに関する記事を掲載しています。ARTEFACT 01(特集:増上寺/都市のカルチュラル・ナラティブ)、ARTEFACT 02(特集:インターンシップ)は、アート・センターで頒布しています。ご希望のかたはお問い合わせください。

## 東京2020公認プログラム

都市のカルチュラル・ナラティブ

地域文化資源ディスカバリー

—— 地域文化を再発見する講座

文化  
オリンピックアード

